

土浦の自然を守る会経過報告

(四十九年三月～五十年三月)

49・3～8月 霞ヶ浦浄化に関する請願署名運動展開。

一般市民有志の多くの方々、母の会、婦人会
新婦人の会などの応援のもとに巾広い署名運
動を展開。加えて7月1日、14日、21日、8

月25日各日曜日午後1時から3時まで常陽銀
行駅前支店の前で街頭署名運動。その折、死

魚の写真とアオコを展示。集計は、通産省や
農林省の職員で二年後に学園都市に赴任して
くる方々の署名一七〇〇余りも加えて合計、

一九、七四二人。

6・22 第三回総会。総会の詳細については「桜川」7
号に記録してあります。

7・7 自然を守る会だより第1号発行
機関誌「桜川」は費用の關係で何回も発行出来
ません。合間に「たより」を発行することにな

7・28 霞ヶ浦の水と水生植物を見る会に参加。詳細は
「桜川」7号に。

8・8 自然を守る会だより第2号発行

8・11 自然に親しい運動の一環として裏筑波ハイキン
グを行ない、裏筑波ユースホテルに一泊。由

12 利会員をリーダーとして、後藤先生の指導で参
加者約30名、植物観察などをしながら、楽しく
有意義な会でした。

8・25 母親大会(会場・土浦小)に大和田会員が報告

者として霞ヶ浦問題に関する意見発表。

9・5 会代表3名、土浦市長と面談し、署名請願書に
添付する意見書を要請、市長承諾。

9・10 自然を守る会だより第3号発行

9・17 県議会に請願書、署名簿提出。会員6名が代表
として県庁を訪れ、土浦地方選出県議二名の紹

介のもとに、岩上知事を始め、県議会議長、環
境局長、開発部長、土木部長、農林水産部長、
農地部長、農林水産委員長、開発企業委員など
関係諸部門の責任者に提出いたしました。その
折、知事及び県議会議長とも会談し、私たちの
願いをしかと伝えたつもりです。

9・18 市会議員二名の紹介のもとに、土浦市議会へも

同文の請願書を提出し、討議の上、土浦市議会
としての「意見書」を決議して関係官庁に提出